

KOBE AWAY PRESS

We aim to provide a pleasure of watching away game, dreaming the spectacle of away crowd covered in crimson red.

Free!!

#66

熱き声援は魂の中で号

2021.04.24 Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESS (仮)はこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESS (仮)は関東サポーター有志により自主的に制作されています。



ヴィッセル神戸が好調です。3月末にルヴァン杯グループステージではFC東京に一敗を喫したものの、第9節まで総じて5勝3分1敗。川崎、名古屋について3位につけています。チームを引っ張っているのは古橋選手の活躍です。3月に代表初ゴールをあげた神戸のエースは、そのまま好調を維持しています。清水戦においても、チームの危機を救う劇的な同点弾を決め、4試合連続ゴールを達成しました。これはキング・カズこと三浦知良選手以来となるクラブ日本人選手最多タイの記録。一時は右サイドに陣取り、守備やアシストに回ることも多かったのですが、ここ数試合は最前線に立ちゴールを量産しています。今節でも、勝利を手繰り寄せ得点をもたらしてくれるでしょう。また新加入のケニア代表アユブ・マシカ選手も、二週間の隔離措置も終えて全体練習にも合流。古橋選手との代表最速コンビがみれるか、こちらも楽しみの一つです。今節、対する鹿島アントラーズは2勝2分4敗の勝点8で15位と低迷中。成績不振を受けて、相馬新監督へと体制を刷新しました。とはいえ相手はあの鹿島です。首位との勝ち点差を考えれば、ここは落とせない一戦でもあります。油断なく戦い、勝利をもぎ取りましょう。

Vissel is doing very well!!
Despite one lost at Levain cup against FC Tokyo in March, we are on the 3rd at J league with 5 wins, 3 draws and only one loss as of 9 games, following Kawasaki and Nagoya. Furuhashi, is the one who is leading the team.
He scored his first goal as national representative in March and keeps in satisfactory.
At the game against Shimizu, he scored a drastic goal to save the team.
He scored in four consecutive games and it is the highest record of Japanese player in the club which lines up next to Kazu.
For a while, he'd often played on the right side and as defense or to assist, but in the last few games he have been at the forefront and scoring goals a lot.
We are sure he will score to bring victory today again!
Also, Ayub Masika who also plays as Kenya representatove has joined us.
We are also looking forward to see two national fastest players' combination.
Kashima Antlers is under sluggish with only 2 win, 2 draws and 4 losses and recently they changed a manager to Mr. Soma.
BUT, Kashima is still Kashima.
Considering score difference between current first place team and us, we can never lose today's game.
Be on the alert, go for the victory!!

神戸讃歌

俺達のこの街に お前が生まれたあの日
どんなことがあっても 忘れはしない

共に傷つき 共に立ち上がり 美しき港町 俺達は守りたい
これからもずっと 歩いてゆこう 命ある限り 神戸を愛したい
オオオオオ オオオオオ...



KOBE AWAY MARCH

どこまでも行こうぜ 勝利を信じて
熱き友の想い 胸に宿して
行こう 勝利へ
トモニ戦え ラーララ ララララ!
歌声響かせろ(KOBE!) 遠く神戸まで(KOBE!)
さあみんなで帰ろう 神戸に帰ろう
勝利この手に!

2021年度日程

節		日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
1	ガンバ大阪	2月27日(土) 17:00	H ノエスタ	○ 1-0	11	鹿島アントラーズ	4月24日(土) 17:00	A カシマ	○ -
ルヴァン1	大分トリニータ	3月2日(火) 19:00	A 昭和電ド	○ 1-3	ルヴァン4	大分トリニータ	4月28日(水) 19:00	H ノエスタ	○ -
2	徳島ヴォルティス	3月6日(土) 14:00	A 鳴門大塚	△ 1-1	12	サンフレッチェ広島	5月1日(土) 15:00	H ノエスタ	○ -
3	FC東京	3月10日(水) 18:00	A 味スタ	○ 2-3	ルヴァン5	FC東京	5月5日(水) 15:00	H ノエスタ	○ -
4	名古屋グランパス	3月13日(土) 18:00	H ノエスタ	● 0-1	13	横浜Fマリノス	5月9日(日) 13:00	A 日産ス	○ -
5	川崎フロンターレ	3月17日(水) 19:00	H ノエスタ	△ 1-1	14	セレッソ大阪	5月15日(土) 19:00	H ノエスタ	○ -
6	コンサドーレ札幌	3月20日(土) 14:00	A 札幌ド	○ 3-4	ルヴァン6	徳島ヴォルティス	5月19日(水) 19:00	A 鳴門大塚	○ -
ルヴァン2	FC東京	3月28日(日) 14:00	A 味スタ	● 2-0	15	浦和レッズ	5月22日(土) 16:00	A 埼玉	○ -
7	ベガルタ仙台	4月3日(土) 14:00	A ユアスタ	○ 0-2	16	柏レイソル	5月26日(水) 19:00	A 三協F柏	○ -
8	大分トリニータ	4月7日(水) 19:00	H ノエスタ	○ 1-0	17	サガン鳥栖	5月30日(日) 14:00	H ノエスタ	○ -
9	清水エスパルス	4月11日(日) 17:00	H ノエスタ	△ 1-1	18	アビスパ福岡	6月19日(土) 13:00	A ベススタ	○ -
10	湘南ベルマーレ	4月17日(土) 15:00	A レモンS	△ 0-0	19	横浜FC	6月23日(水) 19:00	H ノエスタ	○ -
ルヴァン3	徳島ヴォルティス	4月21日(水) 19:00	H ノエスタ	● 0-1	20	セレッソ大阪	6月26日(土) 18:00	A ヨドコウ	○ -

本日の対戦相手、鹿島アントラーズとは1997年の初対戦から数えてリーグ戦だけでも40試合以上戦い、幾多のゴールを決めてきました。ここではその中でも特に印象に残っているゴールを独断と偏見で紹介していきます。

本日紹介するのは2011年J1第30節・ポポの先制点です。試合はスコアレスで折り返した後半9分に動きます。神戸が鹿島陣内に攻め込みますが硬い守備は崩せずボールを奪われてしまいます。この流れでポポが相手選手と接触し倒れてしまいます。鹿島の攻撃中によりやく立ち上がりますが足を引かずかなり痛そうにしています。鹿島の攻撃は単発に終わり再び神戸がボールをキープ、鹿島DF陣が前がかりになっていたスキを突いて中央を崩しスルーパス。反応したのはいつの間にか復活していたポポ、そしてワントラップしてから得意の右足で強烈なシュートを突き刺しました。シュートそのものもすごいのですが、スタジアムの殆どの人が虚を突かれたポポの姿がとても印象的でした。まさにブラジル人特有のマリーシアといったところでしょうか。試合は残念ながらその後PKで追いつかれ1-1のドローで終了、勝利とはなりませんでした。

ちなみにこのゴール、YouTubeで検索してもなかなか出てきませんが、LOVEKOBEBE8940さんという方の動画が非常に分かりやすく見れます。まもなくキックオフですがそれまでの間、懐かしいゴールを見てテンションを上げていきましょう。



IMPRESSIVE GOAL
VS 鹿島

あなたが選ぶポポのベストゴール
アンケートフォームはコチラ

サポ視点でのVARとの付き合い方

今シーズンからJ1リーグで本格導入されたVAR(ビデオアシスタントレフリー)の解説を書こうとしたのだけど、よく考えたらJリーグサポで、神戸サポがVARで一番悔しい思いをして、一番詳しいのではないかと気づきました。そのため、今回は細かなルール解説はやめておき、現地観戦中のVARとの付き合い方について考えてみました。

昨年のACL準決勝蔚山現代戦の75分、佐々木大樹がゴールを決めた直後にVARが介入し、まさかの得点取り消し。相手ボールを奪った安井の足が相手選手に少し触れたことがファウルとなり、その流れで得点したためのノーゴール。APP(アタッキング・ポゼッション・フェーズ)という得点までの一連の流れにファウルがあったとオン・フィールド・レビュー(OFR)という主審が再生画像を見て確認する過程で判定されました。

この一連の流れはDAZNの「ジャッジリプレイ」でも特例で取り上げられ、主審の判定は不適切だったという出演者一同の見解でした。VARの導入による不可解な判定はこの例だけでなく、プレミアリーグはじめ、各国でも発生し、議論となっているようです。一昨年は大きな誤審が相次いで、VARの導入が早められましたが、完璧な解決策ではないようです。とはいえ、今シーズンは私たちサポーターはVARとうまく付き合っていく必要があります。

現地観戦でサポーターにVARが最も関わるのはゴールシーンでしょう。これまではゴールネットが揺れた瞬間に歓喜することが現地観戦の醍醐味でした。冷静な人でも副審の旗が上がっておらず、オフサイドではなかったことを確認する少しのタイミングが必要なだけでした。

でも今は違います。上記のAPPに加え、オフサイド・ディレイというものもあります。VARで事後検証ができるようになったため、オフサイドかどうか微妙なものは判定されず、そのままプレーが続けられ、プレーが切れた後にVARのオンリーレビューで判定されます。

ホームでの川崎戦53分に家長が決めたかに思えたものがVARの結果、ノーゴールとなりました。僕は現地で見えていたが、スタンドで見る人にはオンリーレビュー中の情報がないので慣れてない何が起きているかはわかりづらいです。同じ試合で、レアンドロ・タミアンのゴールは副審がオフサイドフラッグを挙げていて、「よし、オフサイドだ」と安心していたら、この時は副審の誤りでオフサイドはなく、ゴールが認められました。相手ゴールへの落胆のタイミングを失って、変な気分になってしまいました。まあ、逆にこの2つのVARのため、アディショナルタイムが7分もあり、菊池流帆の同点ゴールが生まれる最高の歓喜の瞬間を味わえましたがね。

ともかく、現地観戦での付き合い方としては当面は2つ。一つはゴール後に副審の旗の確認、オフサイドディレイとした場合には遅れて旗が上がります。二つ目は主審が左耳に付けたインカムに手を当ててVARと更新しているかどうかの確認。これに時間がかかっていたらAPPについてVARチェックを入念にやっている状況です。VAR導入で歓喜の瞬間的な爆発するのは難しくなりましたが、しばらくはサポーターも付き合っただけで、というくらいの気持ちを持つことが必要なのかもしれませんね。

Facebook
<http://www.facebook.com/kobeap>
Blog <http://kobeap.net/>
Twitter @kobeap



KOBE AWAY PRSS編集部では、試合展望やコラムを書いて頂ける方を大募集中です。少しでもご興味持っていただけましたら、配布している編集部員に直接お声がけいただくか、Facebook/Twitterにてご連絡ください。よろしくお願ひします。

1 GK 前川 黛也	18 GK 飯倉 大樹	30 GK 伊藤 元太	32 GK 廣永 遼太郎	3 DF 小林 友希
4 DF トマス フェルナンデス	17 DF 菊池 流帆	19 DF 初瀬 亮	23 DF 山川 哲史	24 DF 酒井 高德
25 DF 大崎 玲央	26 DF 櫻内 渚	5 MF 山口 蛍	6 MF セルジサンペール	7 MF 郷家 友太
8 MF アンドリスニエスタ	14 MF 安井 拓也	20 MF 井上 潮音	22 MF 佐々木 大樹	27 MF 櫻井 辰徳
31 MF 中坂 勇哉	37 MF 増山 朝陽	9 FW 藤本 憲明	11 FW 古橋 亨梧	21 FW 田中 順也
29 FW リン コン	40 FW アユブ マシカ	41 FW 小田 裕太郎	49 FW ドウグラス	▽ トップチーム

▽ KOBE AWAY PRESSからのご協力のお願い

KOBE AWAY PRESSを他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESSのPDF版ダウンロード、およびKOBE AWAY PRESSに関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。



KOBE AWAY PRESS PDF版ダウンロード
<http://kobeap.net/> 発行: KOBE AWAY PRESS編集部
Facebook <http://www.facebook.com/kobeap>
Twitter @kobeap (<https://twitter.com/kobeap>)



編集後記



再開2号目のアウェイプレスをお届けしました。今回の新企画「IMPRESSIVE GOAL」はいかがだったでしょうか。懐かしいゴールを思い出した方も多かったのでは?あなたの思い出のゴールは何でしょうか?初めて生で観たゴール?試合を決めたあのゴール?それとも、あのスーパーゴール?なんて考えながら試合開始を待つのもいいですね。今後も、思い出のゴール、ご紹介できればと思います。それでは、次号もお楽しみに!(な)

このKOBE AWAY PRESSをSNS等でシェアしてください!